

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通調査事業等)

(別紙3)

平成24年4月20日

協議会・構成員 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

会長 小池茂見(佐久市副市長)

交通事業者・関係団体・公募市民・関係行政機関等

事務局 佐久市役所環境整備推進局生活環境課

事業名	調査事業の結果概要	調査事業実施の適切性	生活交通ネットワーク計画等の計画策定に向けた方針
記載要領	【事業内容及び結果概要を記載】	A・B・C 評価 【調査事業が適切に実施された(されている)かを記載。適切に実施されなかった(されていない)場合には、理由等記載】	【生活交通ネットワーク計画等の計画策定に向けた方針(補助申請を行う補助対象事業名、事業内容、実施時期等を記載)】
佐久市生活交通ネットワーク計画策定調査	<ul style="list-style-type: none"> 既存統計等の整理・分析及び乗降調査により現況を把握し、改善を要する課題の抽出を行った。 市民アンケート、利用者アンケート等の実施により、日常生活における行動目的とその頻度、潜在需要を把握し、住民の行動パターンに即した運行形態・運行経路の検討を行った。 運行形態ごとに異なっている運賃の格差是正に向けた検討を行った。 	<p>A</p> <p>協議会の協議により、市民アンケートや関係機関アンケートの対象数を当初の計画から増やし、できる限り利用実態や市民ニーズの把握に努めた。</p> <p>当初の計画どおり、地区懇談会(2回)及びパブリックコメントを通じて市民の意見聴取を実施するとともに、広報誌や市HPで調査結果の情報提供に努めた。</p>	<p>調査事業の結果から、「地域公共交通を必要とする人の移動実態に配慮した交通体系の構築」、「地域の要望や地理的条件などの地域の実情に配慮した交通体系の構築」、「公共交通利用への転換を推進」、「財政負担に配慮した持続可能な体系の構築」を計画策定の方針に設定した。</p> <p>平成25年度地域内フィーダー系統確保確保維持費国庫補助金を申請予定。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学通勤バス山手線、地域間連絡バス山手線 バス事業者による自主運行路線の廃止申し入れを受け、新たに市が財政負担し運行する。 臼田地域デマンドタクシー <p>現在、臼田地域で運行している市内巡回バス切原・臼田線、田口・青沼線を、デマンド型の乗合タクシーに変更する。</p>

【各評価項目の評価基準】

事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

平成23年度 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通調査事業）の概要

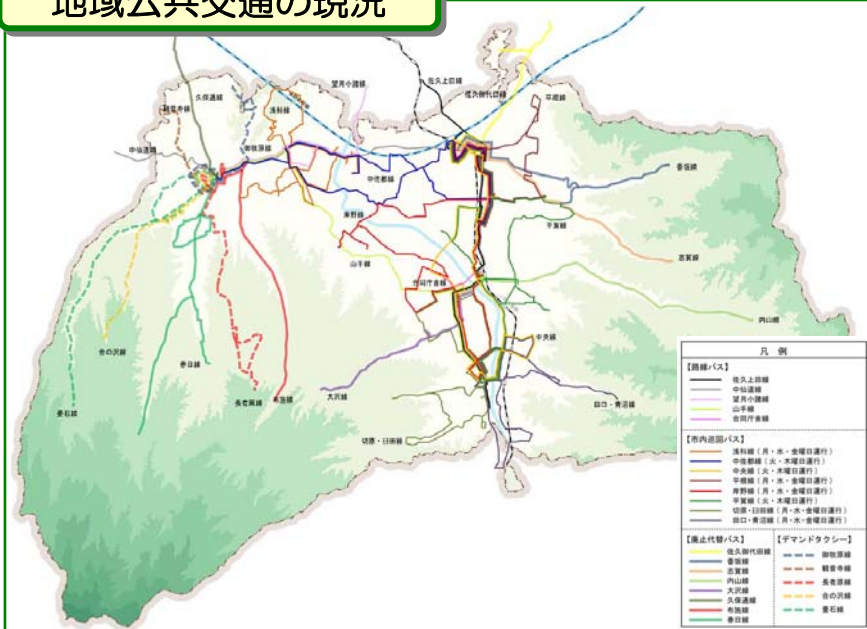
佐久市の概要

- 平成17年4月1日に1市2町1村が合併
- 人口 100,552人(平成22年国勢調査)
- 面積 423.99km²

地域公共交通の現状

- 鉄道：北陸新幹線、JR小海線
- 4条バス路線：千曲バス株式会社(5路線)
- 廃止代替バス(8路線)
- 市内巡回バス(8路線)
- 望月地区デマンドタクシー(5路線)
- スクールバス(8小学校・6中学校)
- 高齢者・障がい者外出支援サービス

地域公共交通の現況



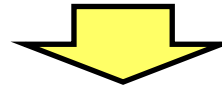
佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

設立年月日：平成23年4月27日

構成員：長野県、佐久市、千曲バス株式会社、東信観光バス株式会社、社団法人長野県バス協会、長野県タクシー協会佐久支部、東日本旅客鉄道株式会社長野支社、千曲バス労働組合、長野県佐久建設事務所、国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局、地区区長会、公募委員、長野県佐久地方事務所、佐久警察署、信州大学教育学部、佐久商工会議所、佐久障害者自立支援協議会、佐久市老人クラブ連合会、佐久市PTA連合会、連合佐久校長会

具体的な課題・問題点

- ・人口減少、超高齢社会への対応
- ・自らの移動手段を持たない人の移動手段の確保
- ・地域拠点間を結ぶ移動手段の連携改善
- ・利用ニーズに即したダイヤ、ルート構築による利便性向上
- ・収支バランスの改善による持続可能な公共交通の構築
- ・生活交通の維持に向けた公共交通の利用促進



調査事業の概要

- ・現況把握
- ・住民、利用者等の意見把握(市民アンケート、高校生アンケート、鉄道利用者アンケート、医療、福祉などの関係機関アンケート)
- ・全路線全便の乗降調査及び、利用者アンケート
- ・佐久市生活交通ネットワーク計画の作成(地域内フィーダー系統確保維持計画策定のもととなる計画)

平成23年度 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通調査事業）の概要

協議会における検討

- 協議会の開催状況 9回開催
- 第1回:平成23年4月27日
公共交通体系の再構築を進めるスキーム
 - 第2回:平成23年6月1日
諸調査の進め方について
 - 第3回:平成23年8月22日
市民アンケート等諸調査の内容について
 - 第4回:平成23年11月15日
市民アンケート等諸調査の結果について
 - 第5回:平成23年12月21日
生活交通ネットワーク計画(素案)について
 - 第6回:平成24年1月16日
生活交通ネットワーク計画(素案)について
 - 第7回:平成24年1月24日
生活交通ネットワーク計画(素案)について
 - 第8回:平成24年2月6日(月)
生活交通ネットワーク計画(案)について
 - 第9回:平成24年3月9日
生活交通ネットワーク計画(案)について
事業評価について

利用者等の意見の反映

- ・5,000世帯を対象とした市民アンケート（回収率51.4%）
 - ・市内高校7校(約700人)を対象としたアンケート
 - ・全路線全便の乗降調査・利用者アンケート
 - ・主要鉄道駅利用者アンケート
 - ・医療、福祉などの関係機関アンケート
 - ・市内7地区での地区懇談会(本年度10月・2月)
 - ・パブリックコメント
- 上記の実施により、市民、利用者の意見・要望等を把握し、計画作成に反映した。

事業実施の適切性

- ・協議会の協議により、市民アンケート等の対象数を当初の計画から増やし、できる限り利用実態や市民ニーズの把握に努めた。
 - ・当初の計画どおり、地区懇談会(2回)及びパブリックコメントを通じて市民の意見聴取を実施するとともに、広報誌や市HPで調査結果の情報提供に努めた。
- 上記により、地域内フィーダー系統確保維持事業に向けた調査事業が計画どおり適切に実施された。

調査事業の結果の概要

- ・既存統計等の整理・分析及び乗降調査により現況を把握し、改善を要する課題の抽出を行った。
- ・市民アンケート、利用者アンケート等の実施により、日常生活における行動目的とその頻度、潜在需要を把握し、住民の行動パターンに即した運行形態・運行経路の検討を行った。
- ・運行形態ごとに異なっている運賃の格差是正に向けた検討を行った。

生活交通ネットワーク計画の計画策定に向けた方針等

平成25年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金申請予定

(事業内容)

- ・通学通勤バス山手線、地域間連絡バス山手線
バス事業者による自主運行路線の廃止申し入れを受け、新たに市が財政負担し運行する。
- ・臼田地域デマンドタクシー
現在、臼田地域で運行している市内巡回バス切原・臼田線、田口・青沼線を、デマンド型の乗合タクシーに変更する。

